

令和6年度 「志教育」 全体計画

宮城県南郷高等学校

校 訓
礼讓和協

本校の教育目標
「礼讓和協」の校訓にふさわしく、地域社会の発展に貢献しうる人材を育成する。 1 志教育を推進する学校づくり 2 特色と魅力ある学校づくり 3 いのちを大切に作る学校づくり 4 地域とつながる学校づくり

生徒の実態, 教師の願い
全体の約8割以上の生徒が就職を希望している。志教育の観点から計画的・継続的な取組を行い、社会人として自立してほしい。

保護者や地域の願い
地域産業の担い手として活躍してほしい。 明るく素直で、思いやりの心を持った社会人になってほしい。

「志教育」の目標
1 志教育を推進し、確かな勤労観・職業観を身に付けさせ、社会人として自立させる。 2 適切な進路情報を提供することにより、個人の適性に応じた進路選択の実現を目指す。 3 進路決定できる能力と基礎学力の向上に取り組み、進路達成の実現を目指す。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
学校・地域・家庭などの様々な人とのかかわりを通して、コミュニケーション能力を身に付けるとともに、他人を思いやる心を持って集団生活を送れるようにする。	進路ガイダンスやインターンシップ・企業人講話・職場訪問等を通して、自己の適性を理解し、将来の進路について考えさせ、実現に向けて努力させる。	ボランティア活動や地域の行事などに積極的に参加し、自分の役割を果たす事によって、社会の一員としての自覚を持たせる。

各教育活動における取組の観点	
各教科	生徒一人ひとりの能力や適性に応じ、基礎的・専門的な知識を習得させ、社会人として、必要な能力と態度を育てる。また、農業・工業・商業に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、職業人として必要な能力と態度を育てる。
道徳	基本的生活習慣を確立し、心身の調和のある生活の実現に努めさせる。高い規範意識と他者を思いやる豊かな心を持つ生徒を育成する。高い公共心を持ち自己の生き方・在り方を考えることができる生徒を育成する。
総合的な探究	上級学校や希望企業調べ、また時事問題などについて自ら課題を設定し、主体的に判断し、よりよく問題を解決する能力を育成するとともに、将来の職業について考えさせる。
特別活動	生徒会活動や学校行事等に積極的に参加させ、望ましい人間関係を醸成し、集団の一員として協力して諸問題を解決しようとする自主的・実践的な態度を育てる。
その他	服装・頭髪等の身だしなみを整え、主体的にあいさつができるとともに、環境の美化に努めることができる態度を養う。また、部活動を通して心身ともに健全な人格の形成を目指す。

各学年の取組内容	
1年	①オリエンテーション ②進路ガイダンスの実施(年2回以上) ③基礎学力向上の取組(校内実力テスト等) ④校内・校外美化活動(フラワーサービスプロジェクトを含む) ⑤LHRの取組(進路ノート、上級学校・職業調べ等) ⑥被災地理解 ⑦地域交流事業
2年	①インターンシップの実施 ②進路ガイダンスの実施(年2回以上) ③基礎学力向上の取組(週末課題・校内実力テスト等) ④企業見学会の実施 ⑤校内・校外美化活動(フラワーサービスプロジェクトを含む) ⑥LHRの取組(具体的進路希望ごとの情報収集と対策) ⑦地域交流事業
3年	①進路ガイダンスの開催 ②進路講話等(外部講師を招いて) ③面接指導・模擬面接・企業見学会の実施 ④内定者指導及び未内定者への個別指導 ⑤校内美化活動 ⑥地域交流事業

家庭との連携
P T A 活動・授業公開・学校だより等の配布・学校HPの公開・メール配信システムの活用などを通じて情報交換を図り、社会に貢献できる人材の育成に努める。

地域・企業との協働
インターンシップや農業実習、大崎耕土世界農業遺産プロジェクト、フラワーサービスプロジェクト、地域ボランティア活動などの体験的な活動を通して、望ましい職業観・勤労観及び奉仕の精神の育成を図る。